

たじみ子どもの権利の日事業

第19回 たじみ子ども会議

シリーズっ ながり Vol.15

あつまれたじみっ子！

～君ならどんな公園にしたい？～

意見書



平成29年3月

たじみ子ども会議

もくじ

○はじめに

○話し合いの結果出た問題点と解決策

○意見

○私たちにできること宣言



<はじめに>

今回のテーマは、「あつまれたじみ、子！
～君ならどんな公園にしたい？～」にしました。

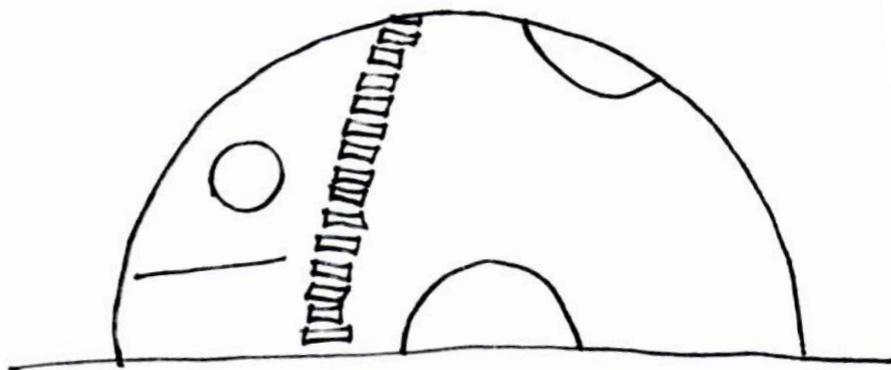
テーマを公園にした理由は、問題点があったり、
遊ばない子が増えているからです。

そこで私たちは、公園の問題点や遊ばない理由を考え、
「どんな公園にしたいか」、「どんな公園だったら
遊んでくれるか」についてまとめました。

私たちにできることはやっていきたいです。

この会議で出た意見が多治見市のまちづくりに反映
されることを願っています。

子どもスタッフ一同



話し合いの結果出た問題点と解決策

子どもの人数が減っている ← 公園に来るのは子供だけではないから、老人も来られるぐらいゆったりして人と会える環境だといいな。

外出しない子供が増えた ← 小さい頃から行きつけの公園があったらな

習いごとがたくさんある
(自由時間が減っている) ← 知育遊具があったら若干来てくれるかも

危険な遊具が撤去 ← 上手に遊ぶよう促す看板があったらな

遊具に飽きてきた ← 自分達の提案した遊具が置かれたらいいのにな

ボールが公園の外に出してしまう ← フェンスや植木で囲み、ボール遊び専用のスペースがあったらいいな

階段が多い ← いろんな人にとって使い易いようにスロープがあったらいいな

お手洗が汚い
(異臭がする) ← 管理人さんに清掃してもらえるといいな

散歩道と遊戯場を分けていない (危ない) ← 分けられたらいいな

緑(自然)の整備がされていない ← 花壇、木登りする木があったらいいな
けがしにくいように管理されているといいな

一人だと危ない ← 二人以上で遊ぶ遊具があるといいな

意見

1. 楽しい公園にするために

階段を楽しく登れるようにしてください。

2. 安全な公園にするために

散歩道と遊ぶ場所を分けて、看板を立ててください。



私たちにできること 宣言

1

クイズ"階段"に使うクイズ"を考える

外遊びのPR
などの

2

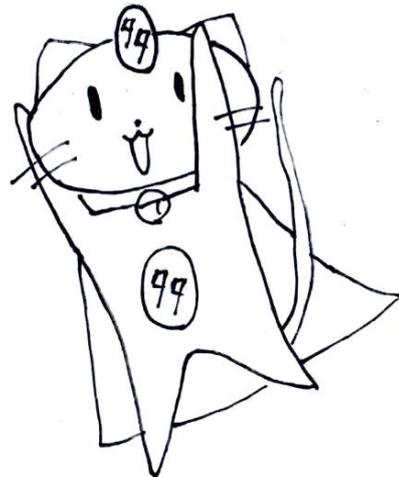
ポスターや回覧板のデザイン等を考える

3

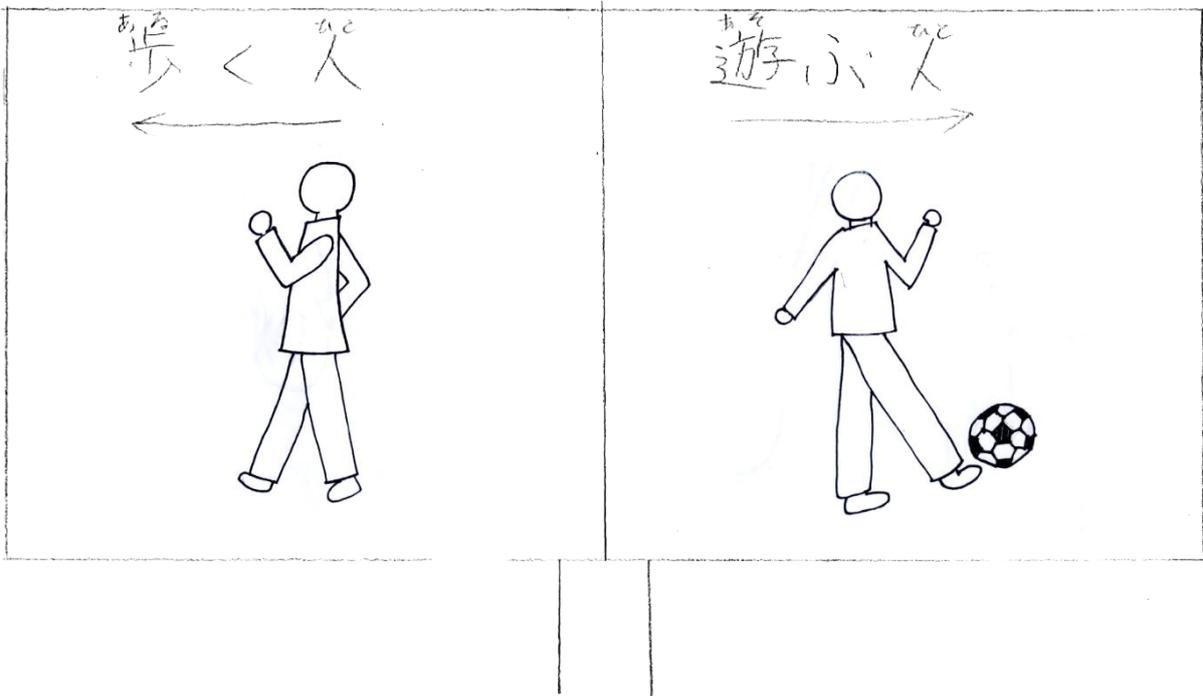
公園のゴミ拾い

4

みんなが公園で遊んでくめるように
チラシ配りを行う



他にも、安全な公園にするために、道を分ける立て看板を書くということです。立て看板の例を紹介します。



たじみ子ども会議子どもスタッフ

平成29年3月現在



【子どもスタッフ】

柚木崎 智宏 (高3年)
佐伯 怜央 (高2年)
池庭 大翔 (高1年)
飯村 尚真 (中3年)
堀井 寧公 (中3年)
水野 優香 (高2年)
寺澤 未歩 (高2年)
佐伯 花恋 (中2年)
鈴木 英園 (中3年)
丸井 絢捺 (中2年)
安田 雛凧 (高3年)
宮本 梨央 (小6年)
牧田 萌百花 (小6年)
丸井 珠莉 (小6年)
野上 里穂 (高3年)

長谷川 慶乃 (中1年)
渡辺 楓 (高3年)
亀山 愛華 (小6年)
若井 萌恵 (中1年)
菅 汐里 (中1年)
菅 汐夏 (小5年)
大矢 陽菜 (小6年)
堀井 寧月 (小5年)
林 莉杏 (小5年)
戸本 和馬 (中1年)
山本 結女花 (中3年)
川西 奏颯 (小6年)
渡邊 涼介 (中3年)
佐藤 漣 (中1年)